

平日夜間・休日診療

【平日夜間診療】

小児科・内科

「平日夜間及び休日急患診療所」(緑丘2-1-27、東保健センター3階、☎774-2661・☎772-1353)で行っています。

- ▶診療日 月～金曜日(祝日を除く)
- ▶診療時間 午後8～10時(受け付けは午後8時～9時30分)

【休日診療】

小児科・内科・外科

「平日夜間及び休日急患診療所」(上記参照)で行っています。

- ▶診療日 日曜日・祝日・年末年始
- ▶診療時間 午前9時～正午、午後1～4時(受け付けは午前11時30分まで、午後は3時30分まで)

平日夜間及び休日急患診療所は、急患の人に急患のみに対応した診療だけを行います。慢性疾患の診療やかかりつけ医などと同様の精密検査などには対応していません。また投薬は、最低日数分になります。

歯科

「北足立歯科医師会休日診療所」(鴻巣市赤見台1-15-23、☎048-596-0275)で行っています。

- ▶診療日 日曜日・祝日
- ▶診療時間 午前9時30分～午後0時30分

【休日】

産婦人科

3月	当番医
2日	ナラヤマレディースクリニック ☎771-0002・☎771-3922
9日	上尾中央総合病院 ☎773-1111・☎773-7122
16日	ひらしま産婦人科 ☎722-1103・☎722-1146
21日	ナラヤマレディースクリニック ☎771-0002・☎771-3922
23日	上尾中央総合病院 ☎773-1111・☎773-7122
30日	ひらしま産婦人科 ☎722-1103・☎722-1146

- ▶診療時間 午前9時～正午、午後1～4時
- ◆広報掲載の後、当番医の変更が生じる場合もあります。各新聞の埼玉版休日医欄も参考の上、お出掛けください。

●こんな時には、埼玉県救急医療情報センターの県民案内サービスのご利用を！

- ①救急車を呼ぶほどではないが、緊急に受診が必要なとき
 - ②休日・祝日、夜間などのとき
 - ③どこで診てもらえばよいか分からないとき
- 診療が可能な医療機関をご案内します。

▶電話番号 824-4199(24時間対応)
医療機関・薬局の情報は、県ホームページの埼玉県医療機能情報提供システム(☎http://www.iryu-kensaku.jp/saitama/)も併せてご利用ください。

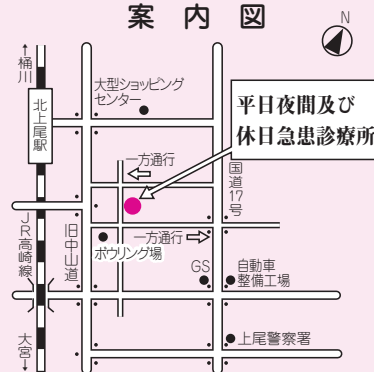
●子どもの急な病気に困ったら小児救急電話相談に相談を！

子どもの急病時(発熱、下痢、嘔吐など)の家庭での対処法や受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。

▶相談日時 月～土曜日/午後7時～翌朝7時
日曜日・祝日・年末年始/午前9時～翌朝7時

▶電話番号 #8000(NTTプッシュ回線)
833-7911(ダイヤル回線、IP電話、ひかり電話)

案内図



393

誤嚥性肺炎

今月の健康

誤嚥性肺炎とは、唾液や食事、胃液などと一緒に細菌を誤って肺へ吸い込んでしまうことによる起る肺の病気です。通常では仮に誤って肺へ吸い込んでしまっても(誤嚥)、激しくせき込むことで肺から異物を出そうとする反射が起こり、肺炎にはなりません。しかし高齢者や脳に病気がある人は、飲み込む機能(嚥下機能)や咳をする力が弱く、この反射が十分に起こらないことがあり、本人も周りの人も気付かない間に誤嚥を起こし肺炎になります。

原因菌の大部分は、鼻や口の中にいる雑菌です。ただし菌が肺に入ったからといって、全ての人が肺炎になる訳ではなく、脱水や栄養状態が悪いなどのさまざまな要因が複合して起こります。

症状は発熱、せき、たん、呼吸困難などですが、初期には目立たないことが多く、また高齢者では発熱やせき、たんが見られないこともあり、なんとなく元気がない、普段と様子が違うなどが発見の契機になることもあります。

治療としては細菌が原因であるため抗生物質が有効で、通常の誤嚥性肺炎は治癒することが望めます。しかし高齢者など誤嚥の危険性が高い人は肺炎を繰り返す場合が多く、また再発を繰り返すと抗生物質が効きづらい「耐性菌」が発生し、治療が困難になります。このため優れた抗生物質が開発された現在でも、多くの高齢者が死亡する原因の一つになっています。

誤嚥そのものは完治することが難しいですが、口腔ケアによって細菌や食べかすを減らし、口腔内を清潔に保つことが安全で効果的な予防法です。

北足立歯科医師会

けんこうガイド 2 3 月

健康推進課

東保健センター 〒362-0015 緑丘2-1-27
(母子保健) ☎774-1414・☎774-8188

西保健センター 〒362-0074 春日2-10-33
(成人・精神保健) ☎774-1411・☎776-7355

内=内 容
対=対 象
定=定 員
持=持 ち 物
費=費 用
申=申 込 込 込

母子保健	とき・ところ	内容・対象・持ち物	備 考
10か月児健康相談	2月25日(火) 東保健センター 午前9～10時	対平成25年4月の出生児 持母子健康手帳、おむつ、バスタオル	
すくすく計測会	3月5日(水) 東保健センター 午前9時30分～11時	内身長・体重の測定 対就学前の乳幼児 持母子健康手帳、おむつ、バスタオル	申当日、直接会場へ ※発熱時や感染性疾患の疑いのある人はご遠慮ください。
にこにこ健康相談会	2月19日(水) 東保健センター 午前9時30分～11時	内身長・体重の測定、発達・育児・歯・食事の相談 対就学前の乳幼児 持母子健康手帳、おむつ、バスタオル	
両親学級(土日コース)	3月9日(日) 東保健センター 午前9時30分～午後3時15分	内出産準備について、もく浴実習 対平日に妊婦教室に参加できない平成26年5～8月に出産予定の妊婦とそのパートナー	定20組 申電話で東保健センターへ(予約制) ※申し込みは2月7日(金)からです。
フッ素塗布	2月27日(木) 西保健センター 午後1時15分～2時	対歯科健診(1歳6か月児健康診査など)を受診した就学前の幼児 ※6カ月間隔で塗布できます。 持母子健康手帳、タオル、歯ブラシ	費1,365円 申当日、直接会場へ ※事前に必ず歯を磨いてきてください。

成人保健	とき・ところ	内容・対象・持ち物	備 考
運動教室	2月26日(水) 西保健センター	内メタボ予防のための運動指導 対40～64歳の人 ※現在治療中の人は医師の許可が必要です。 持室内用の運動靴、タオル、飲み物、健康手帳	定20人 申電話で西保健センターへ(予約制)
	3月5日(水) 午後1時30分～3時30分		
健診結果説明会	3月10日(月) 大谷公民館 受付時間/午前9時30分～同45分	内保健師・栄養士による健康相談 対健診結果、生活習慣病予防に関心のある人 持健診結果票、健康手帳	定人数が多い場合、個別相談は先着20人
健康ライフ応援相談	2月19日(水) 西保健センター 受付時間/午後1時～2時20分	内保健師・栄養士などによる個別相談 対健診結果、生活習慣病予防に関心のある人 持健康手帳、健診結果票、歯ブラシ	定5人 申電話で西保健センターへ(予約制)
臨床心理士によるこころの悩み相談	2月27日(木) 西保健センター 3月13日(木) 午前9時～午後4時	内臨床心理士・保健師による面接相談 対対人関係に悩んでいる、眠れないなどのこころの悩みを抱えている人	定4組 申電話で西保健センターへ(予約制) ※申込時に相談内容を確認します。
統合失調症の家族サロン	2月20日(木) 西保健センター 午後1時30分～3時	内共通の悩みを持つ家族の話し合い 対統合失調症患者の家族	申当日、直接会場へ
クローバーの会	2月25日(火) 西保健センター 午後1時30分～3時30分	内臨床心理士を交えたうつ病家族の意見交換・交流 対うつ病患者の家族	定8人 申電話で西保健センターへ(予約制)